農地カルテ（状況調書）【記載例】

耕作者番号	1	ほ場番号	1	耕作者名（使用収益権者）	網走　太郎

聴き取り年月日：平成19年　7月　2日

現　在	土地利用	□（水稲専用）田	□ 転作田	☑ 普通畑	□ 飼料畑	□ 牧草畑	□ その他（　　）								
	作付け作物	（今年）	甜菜	←	（1年前）	小麦	←	（2年前）	馬鈴薯	←	（3年前）	甜菜	←	（4年前）	小麦
将　来	土地利用	□（水稲専用）田	□ 転作田	☑ 普通畑	□ 飼料畑	□ 牧草畑	□ その他（　　）								
	作付け作物	（工事後1年目）	馬鈴薯	→	（2年目）	甜菜	→	（3年目）	小麦	→	（4年目）	馬鈴薯	→	（5年目）	甜菜

聴き取り事項		内　　容
(1) 営農	① 耕起深	□15cm　□25cm　☑30cm　□40cm　□その他（　cm）
	② 心土破砕深	☑40cm　□45cm　□50cm　□55cm　□60cm　□その他（　cm）
	③ その他	（その他特筆事項）
(2) 前歴	① 有・無	☑有　（事業・地区名：道営畑総(担い手育成)　網走地区　）　□無
	② 施工年（有の場合	☑整 地 工　S63年　☑暗　渠　H元年　☑客　土　H2年 ☑心土破砕　H2年　□除れき　年　☑土壌改良　H2年 □農地開発　年　□草地整備　年
	③ 構造等	☑暗渠（間隔：12m　深さ：0.8m　管種：素焼土管　疎水材：火山礫　） ☑客土（客土厚：10cm　客土材：火山灰　） ☑その他工種（工種：心土破砕（t=60cm)、土壌改良（有機質）））
(3) 整備を要望する理由	① 整地工	□勾配の緩和　□小沢埋め立て　□排根線除去　□段差解消 □その他（　　）
	② 暗渠排水	☑表面水が停滞　□地下水位が高い □その他（　　）
	③ 客　土	☑保水性の改善　□排水性の改善　□作業性の改善　☑作土厚の確保 □その他（　　）
	④ 心土破砕	□排水性の改善　□作物の生育性（品質）改善　□通気性の改善 □その他（　　）
	⑤ 除れき	□作業性の改善　☑作物の収量・品質の改善 □その他（　　）
	⑥ 土壌改良	☑化学性（ pH・腐食含量・リン酸 ）改善　☑物理性（団粒化等）改善 □その他（　　）
	⑦ 農地開発	
	⑧ 草地整備	
(4) 支障物	① 支障物件・地下埋設物の有無	☑ 有　□ 無 （内容：畑地かんがい用管水路　）
(5) 施　工	① 希望年月	平成　21　年　9月 （理由：小麦の収穫後に施工してほしいから　）

図面（略図）・写真

凡　例	
	ほ　場
	整 地 工
	暗渠排水
	客　土
	心土破砕
	混 層 耕
	除 れ き
	土壌改良

聴き取り者氏名	JA○○　主任　○○　○○

農地カルテ（権利調書）【記載例】

作成年月日：平成19年　7月　2日

耕作者番号	1	ほ場番号	1	耕作者名（使用収益権者）	網走　太郎	土壌統群名	泥炭土	土壌区（略語）	UC

現況傾斜区分							土地改良施設維持管理計画				
田	□ 1/1000以下	□ 1/1000～1/100	□ 1/100～1/20	□ 1/20～1/11.5	□ 1／11.5以上		現況	□ 水田かんがい	□ 畑地かんがい	□ 排水	
畑	□ 3°以下	☑ 3°～8°	□ 8°～15°	□ 15°～20°	□ 20°以上		計画	□ 水田かんがい	□ 畑地かんがい	□ 排水	

現況												工事面積（㎡）							（将来の）	（最外周）
不動産登記簿					農業委員会				土地利用区分											
字（町）名	地番	地目	地積（㎡）	所有者名	農地面積（㎡）	所有権以外の権利関係：賃借権	使用貸借	その他	田：水稲田転作田	畑：普通畑飼料畑牧草畑		整地工（㎡）	暗渠排水（㎡）	客土 混層耕（㎡）	心土破砕（㎡）	除礫（㎡）	土壌改良（㎡）	資材名：有機質石灰質リン酸質	ほ場面積（㎡）	受益面積（㎡）
卯原内中央	1 - 1	畑	50,000	網走　太郎	30,000					普通畑				30,000			30,000	有機質	30,000	30,000
卯原内中央	1 - 2	畑	5,500	網走　次郎	5,000		○			普通畑				5,000		1,000	5,000	有機質	5,000	5,000
卯原内中央	1 - 3	畑	40,000	藻琴　一郎	30,000	○				普通畑			30,000						30,000	30,000
	-																			
	-																			
	-																			
	-																			
	-																			
	-																			
合計													30,000	35,000		1,000	35,000		65,000	65,000

農業振興地域整備計画	現況	□ 農用地区域　☑ 農振白地地域

都市計画	現況	□ 市街化区域　□ 市街化調整区域　□ 未線引区域（用途指定有）　☑ 未線引区域（用途指定無）

農地カルテ（要望調書）【記載例】

耕作者番号	1	ほ場番号	1	耕作者名(使用収益権者)	網走　太郎

聴き取り年月日　平成 19 年　7 月　2 日

聴き取り事項			内　容
暗渠排水	(1) 深さ	① 希望深さ	標準　0.8 m　希望　0.9 m （理由：泥炭土壌によりほ場面が沈下するから　）
	(2) 管種	① 希望管種	標準　合成樹脂管　希望　素焼土管 （理由：排水性が良いと思うから　）
	(3) 間隔	① 希望間隔	標準　12 m　希望　10 m（全部・一部） （理由：ほ場に窪みがあり、排水性が悪い場所があるから　）
	(4) 配線	① 希望形式	集水排水方式　・　直接排水方式（直落し）
	(5) 湧水等	① 排水不良地	有　・　無
		② 補助暗渠	要　・不要
	(6) 附帯明渠	① 排水路整備	要　・　不要 （理由：ほ場が沈下し、暗渠の落口が確保できないため　）
		② 延長・深さ等	延長　100 m（　新堀　・床下げ　） 深さ　1.5 m
	(7) 埋戻し厚	① 希望厚さ	標準　0.4 m　希望　0.3 m （理由：疎水材を多くしてほしいから　）
	(8) 水こう・立上り管	① 水こう	要〔竪管式　・　水栓式(キャップ式)〕・　不要
		② 立上り管	要　・　不要
	(9) その他	① 問題点・要望等	〔疎水材(材種)、最小管径(60mm)、掘削断面(スリム・標準)など〕 ①疎水材はホタテ貝殻を希望したい ②暗渠管の落口が詰まっているので最小管径を大きくしてほしい ③配線間隔はほ場毎に変更できるようにしてほしい（狭くしてほしい）
客土	要望・意見等		要望：①段階的に客土10cmを投入してほしい ②耐用年数を緩和してほしい 理由：①作物の影響を考慮したいから ②投入後約10年で効果が無くなるため
除れき	要望・意見等		要望：①大れきを取ってもらいたい ②除れきと客土を同時に行いたい 理由：①特に大きいれきが作物や機械の支障となるため ②除れきを行うと表土がれきにくっつき耕地面が下がるため
心土破砕	要望・意見等		要望：①耐用年数を緩和してほしい ②有材心破を実施したい 理由：①実施後約5年で効果が無くなるから ②ほ場が膨軟になり、排水性も向上するから
土壌改良	要望・意見等		要望：①ha当たりの投入量を増やしてほしい 理由：①ほ場の腐食含有率が少ないため
農地開発	要望・意見等		要望： 理由：

整地工	要望・意見等	要望：①勾配修正の基準緩和 ②ほ場の形状を四角にしたい 理由：①雨が降る度に表土が流されるから ②形が整っていると作業機械のロスが減るから
草地整備	要望・意見等	要望：①播種機械をﾌﾞﾛｰﾄﾞｷｬｽﾀｰからｸﾞﾗｽｼｰﾀﾞｰへ変更したい 理由：①筋状に覆土し転圧をかけることで飛散が防止され発芽ののむらが減少し、播種量も少なくできるため

図面に示す箇所において湧水が発生し、
営農の支障となっている。

【所見検討欄】

聴き取り者氏名	JA○○　主任　○○　○○
受益者確認署名	網走　太郎